

## 突っ張り棚6段付きハンガーラック

取り扱い・組み立て説明書 **WJT-795M**

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

### 品質表示

- 外形寸法(約) 幅161~206×奥行32×高さ200~280cm
- 棚内寸(約) フラット時:80×30×3cm 落下防止時:79.5×25.5×3cm
- 構造部材 金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂
- 表面加工 バイブ:エポキシ樹脂粉末塗装  
棚:ポリエチレンコート

MADE IN KOREA

【完成図】 組み立ての際、参考にしてください。

- 高温多湿でない室内で、床が水平な場所に設置してください。
- 過度に重いものを載せないようご注意ください。 ■耐荷重 全体150kg、平棚:1段あたり15kg、ハンガーバー:1段あたり30kg

## 部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

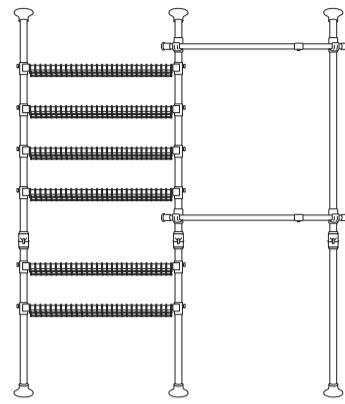
(A) ボールセット 上 下部パイプ(28mm径) 3 下 上部パイプ(32mm径)	(G) 平棚 6
(B) 連結ボール 3	(H) アダプター ※組み立て方法Bの場合、アダプターは使用しません。 4
(C) ハンガーバー 2	(J) U字ホルダー(28mm用) 4
(D) 棚用アーム(32mm用) ※固定用のボルトが取り付けられています。 8	(K) 上部固定盤 3
(E) 棚用アーム(28mm用) ※固定用のボルトが取り付けられています。 4	(L) 下部固定盤 3
(F) ハンガー掛けおろし棒 1	(M) ゴムリング 16
	(N) 固定ピン ※固定ピンは、(A)ボールセットに取り付けてあります。また予備分1個は袋にあります。 3
	(P) 安全ボルト 3
<b>飛び出し防止金具について</b> 部品明細にない左記イメージのような飛び出し防止金具がごくまれに外れていることがあります。この金具はボールセットの底面についていたのですが、運送途中の衝撃によって、上部パイプが箱から飛び出してしまうことを防止するためのストッパーの役割をしています。開梱時に箱破れ等がなければ、組み立て・使用時には必要ない部品となりますので、外れていた場合は廃棄していただきますようお願いいたします。	

P.1

## 組み立て方法の選択

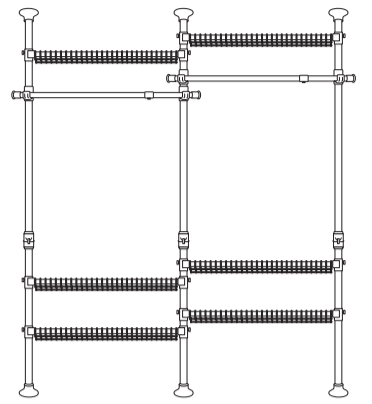
❗ 各部品の取り付け位置が、A/Bどちらかを作成するかによって異なります。

### 組み立て方法 A



- ❶ 設置場所により、棚やハンガーバーを抜いてご使用ください。
- ❷ アレンジ型で組み立てることもできます。(P.12参照)

### 組み立て方法 B

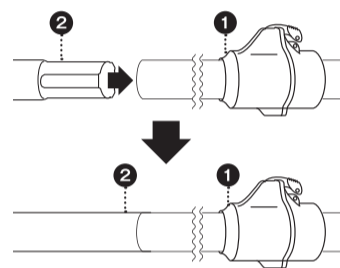


## 組み立て方法

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

### 1 ボールセットに連結ボールを差し込む

❶ ボールセットの先端に、❷ 連結ボールの溝がついた方を差し込み、突き当たるまで押し込みしっかりと連結させます。



❶ 設置場所の天井が低い時は、❷ 連結ボールを差し込まずにご使用ください。約140~188cmの天井でご使用いただけます。

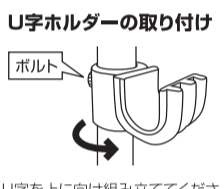
### 2 組み立てのポイント



**上部パイプの準備**  
上部パイプを約50センチほど出してから部品を差し込むと組み立てやすくなります。



**ゴムリングのはめ方**  
上図のように、ゴムリングをパイプ外側に通してください。



**U字ホルダーの取り付け**  
U字を上に向け組み立ててください。最終的に位置が決まったら、ボルトをしっかりと締めてください。

P.2

## 組み立て方法

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

### 組み立て方法 A

### 3 各ボールに部品を入れる

- ❶ 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。
- ❷ 下記番号順にしたがって、ボールへ各部品を取り付けてください。



**アダプターのつけ方**  
アダプターの穴に、ブラケットのボルトが通るように設置してください。

ボール 1	ボール 2	ボール 3
(K) 上部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!	(K) 上部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!	(K) 上部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!
(J) U字ホルダー (M) ゴムリング	(J) U字ホルダー (M) ゴムリング	(J) U字ホルダー (M) ゴムリング
(D) 棚用アーム(32mm径) (H) アダプター (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (H) アダプター (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (H) アダプター (M) ゴムリング
(D) 棚用アーム(32mm径) (H) アダプター (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (H) アダプター (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (H) アダプター (M) ゴムリング
(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング	(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング	(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング
(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング	(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング	(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング
上部パイプ(28mm径) ワンタッチ固定装置	上部パイプ(28mm径) ワンタッチ固定装置	上部パイプ(28mm径) ワンタッチ固定装置
(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
下部パイプ(32mm径) (L) 下部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!	下部パイプ(32mm径) (L) 下部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!	下部パイプ(32mm径) (L) 下部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!

P.3

### 組み立て方法 B

### 3 各ボールに部品を入れる

- ❶ 組み立ての際は、人や物など周囲に注意し広い場所で行ってください。
- ❷ 下記番号順にしたがって、ボールへ各部品を取り付けてください。

ボール 1	ボール 2
(K) 上部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!	(K) 上部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!
(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング	(E) 棚用アーム(28mm径) (M) ゴムリング
(J) U字ホルダー (M) ゴムリング	(J) U字ホルダー (M) ゴムリング
上部パイプ(25mm径) ワンタッチ固定装置	上部パイプ(25mm径) ワンタッチ固定装置
(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
下部パイプ(28mm径) (D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	下部パイプ(28mm径) (D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング	(D) 棚用アーム(32mm径) (M) ゴムリング
(L) 下部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!	(L) 下部固定盤 ❶ すべり止めゴムを取り外さないように注意!

P.4

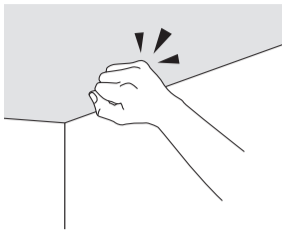
組み立て方法

■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

4 ポールを設置の際の注意事項

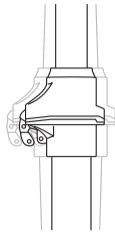
❗ ポールを立てる前に、必ずお読みください。

1 設置場所の確認



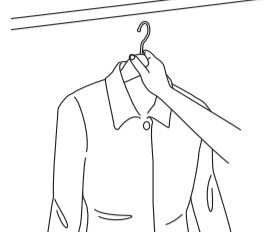
設置前に必ず天井・床の強度を確認ください。天井の強度が弱い際にはサンなどのある位置に取り付けるか、市販のあて板をご利用ください。取り付け・取り外し時の天井・床への損傷については責任を負いかねます。

2 商品特性による揺れ幅



ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ255cm時に最大約2cm)が生じます。商品の不良ではありません。

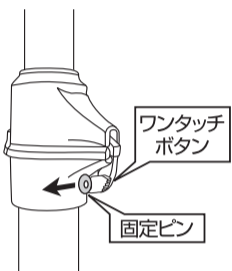
3 掛けているものを外す



上部パイプを下げる際は、必ず掛けてあるものすべて降ろしてから、下げてください。掛けのままパイプを下げると危険です。

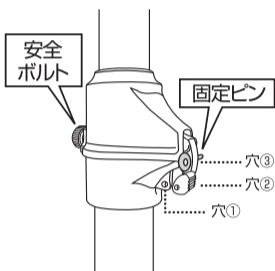
5 ポールを立てる(設置準備)

1 組み立て時



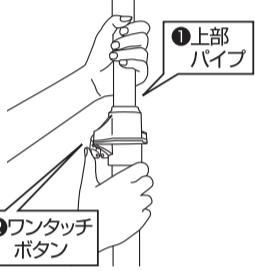
固定ピンを矢印の方向に外して、ワンタッチボタンを押すと、上部パイプが伸縮自在になります。

2 組み立て後



組み立て終わったら、固定ピンを穴③に差し込み、背面に安全ボルトを差し込みます。パイプ落下防止となります。

《取り外し時》



取り外しの際は安全ボルト抜いて、必ず1 上部パイプ持ちながら、2 ワンタッチボタンを押してください。上部パイプを持たずにワンタッチボタンだけを押し、上部パイプが急に落ちてきて危険です。

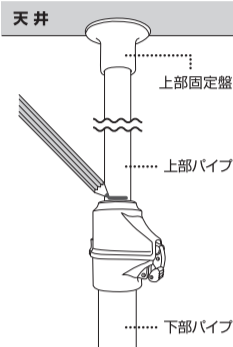
6 ポールを立てる(設置手順)

❗ ポールは、地面と垂直に立ててください。

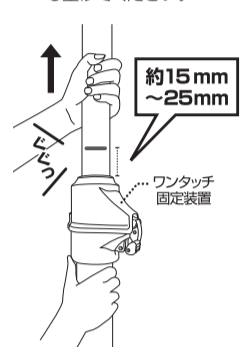
- ① 設置場所にて、片手で下部パイプを、もう片方の手で上部パイプをしっかり持ちます。床と垂直になるように立ててください。
- ② ワンタッチボタンを押し、上下パイプを引き離すように引っ張り上げながら固定します。最大限上部に引っ張り上げてしっかりと固定してください。
- ③ 更にバネの伸び分が縮むまでゆっくり伸ばしてください。横方向に揺すってしっかりと固定されていることを確認してください。

突っ張りの強度目安

(1) 上部固定盤が軽く天井につく程度に押し上げ、えんぴつで下図のように線をつけます。

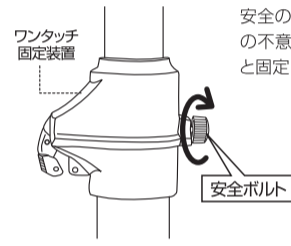


(2) 上部パイプを押し上げて線を15~25mm程度上げてください。押し上げがゆるいと転倒の危険がありますので、しっかりと押し上げてください。



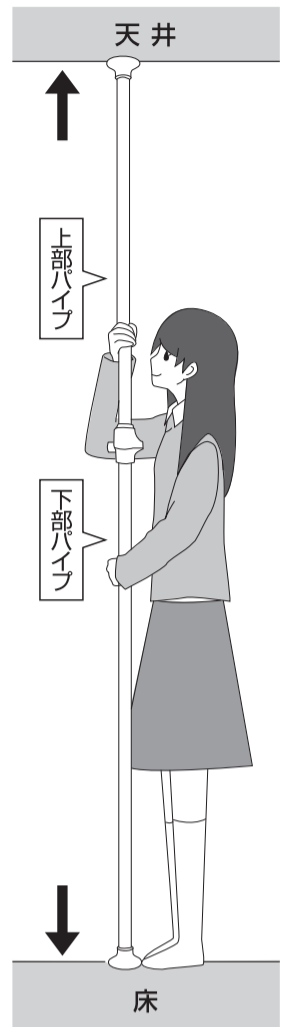
※線は消しゴムなどで消してください※

安全ボルトの取り付け方法



安全のために、商品設置後、上部パイプの不意の落下防止のための安全ボルトと固定ピンを必ず取り付けてください。

ワンタッチ固定装置に安全ボルトを取り付けます。  
※最後までしっかりねじ込んでください。



組み立て方法

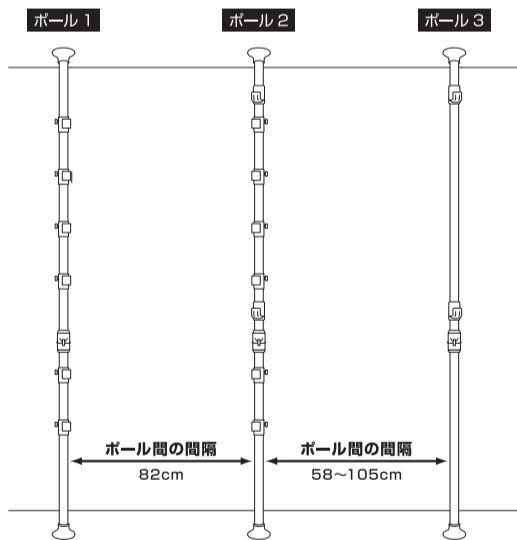
■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

組み立て方法 A

7 ポールを立てる

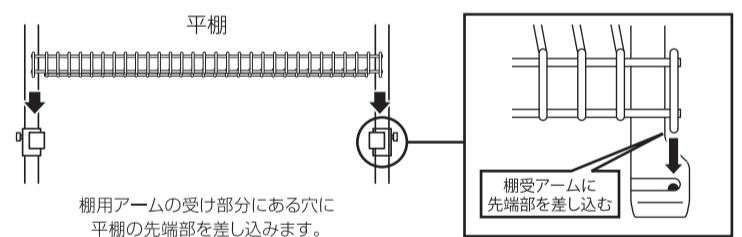
❗ ポールは、地面と垂直に立ててください。

- ① 組み立て方法5を参考に、右図のように適当な間隔をあけて、3本のポールをしっかりと立ててください。
- ② ポール1は左側に、ポール2が中央に、ポール3は右側になるように設置します。横方向に揺すってしっかりと固定されていることを確認してください。



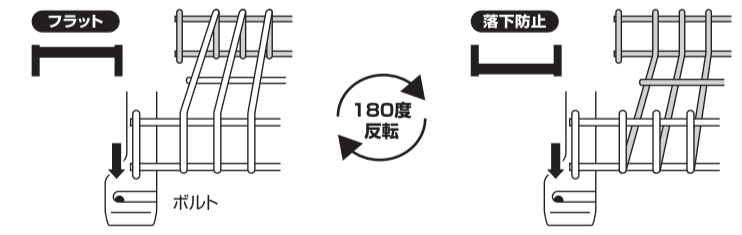
8 平棚を設置する

組み立てた棚用アームに平棚を取り付けます。右図のように平棚を棚用アームにかけてください。



組み立てポイント

平棚は180度反転させることによって、フラットと落下防止の2通りの使い方ができます。

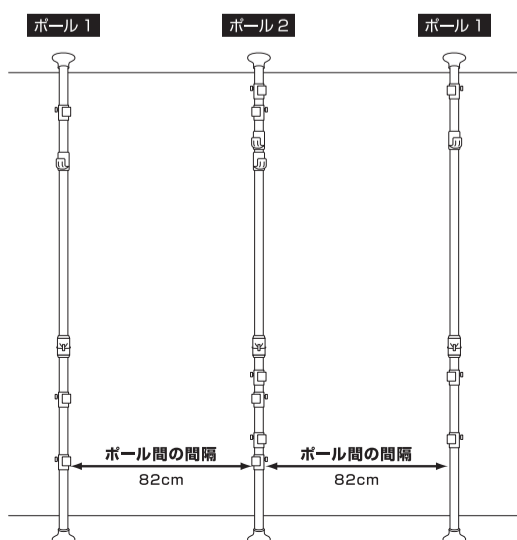


組み立て方法 B

7 ポールを立てる

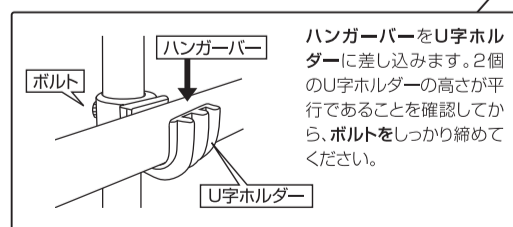
❗ ポールは、地面と垂直に立ててください。

- ① 組み立て方法5を参考に、右図のように適当な間隔をあけて、3本のポールをしっかりと立ててください。
- ② ポール1は外側に、ポール2が中央になるように設置します。横方向に揺すってしっかりと固定されていることを確認してください。

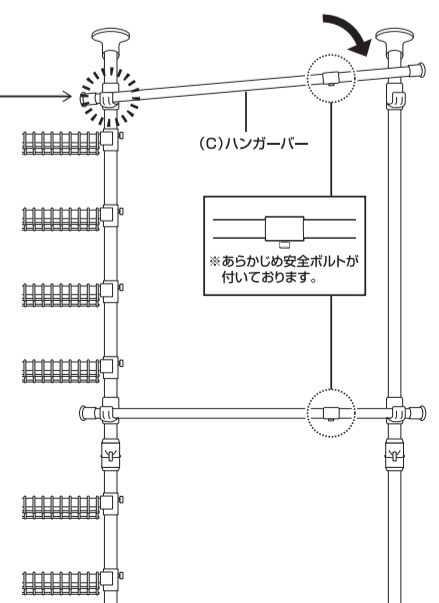
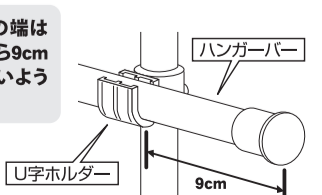


9 ハンガーバーを取り付ける

下図のようにU字ホルダーの背面にあるボルトをしっかりと固定し、ハンガーバーを取り付けてください。



❗ ハンガーバーの端はU字ホルダーから9cm以上外に出ないようにしてください。



組み立て方法

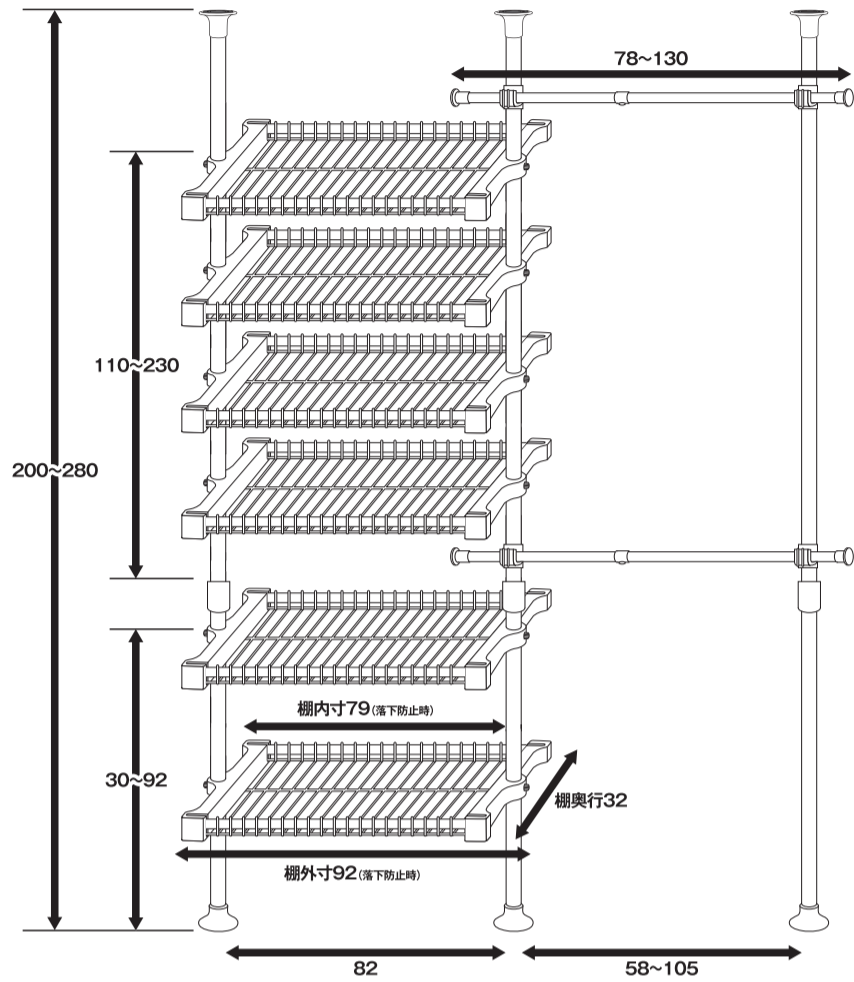
■各締め付け箇所は仮止めし、組み立て完成後各箇所をしっかりと締め直してください。  
■電動ドライバーはご使用にならないでください。

組み立て方法 A

10 完成

組み立て方法Bを参考に、平棚と水平ポールを取り付けたら、各部にゆれみや不安定な箇所がないか確認し、完成です。

[単位: cm]



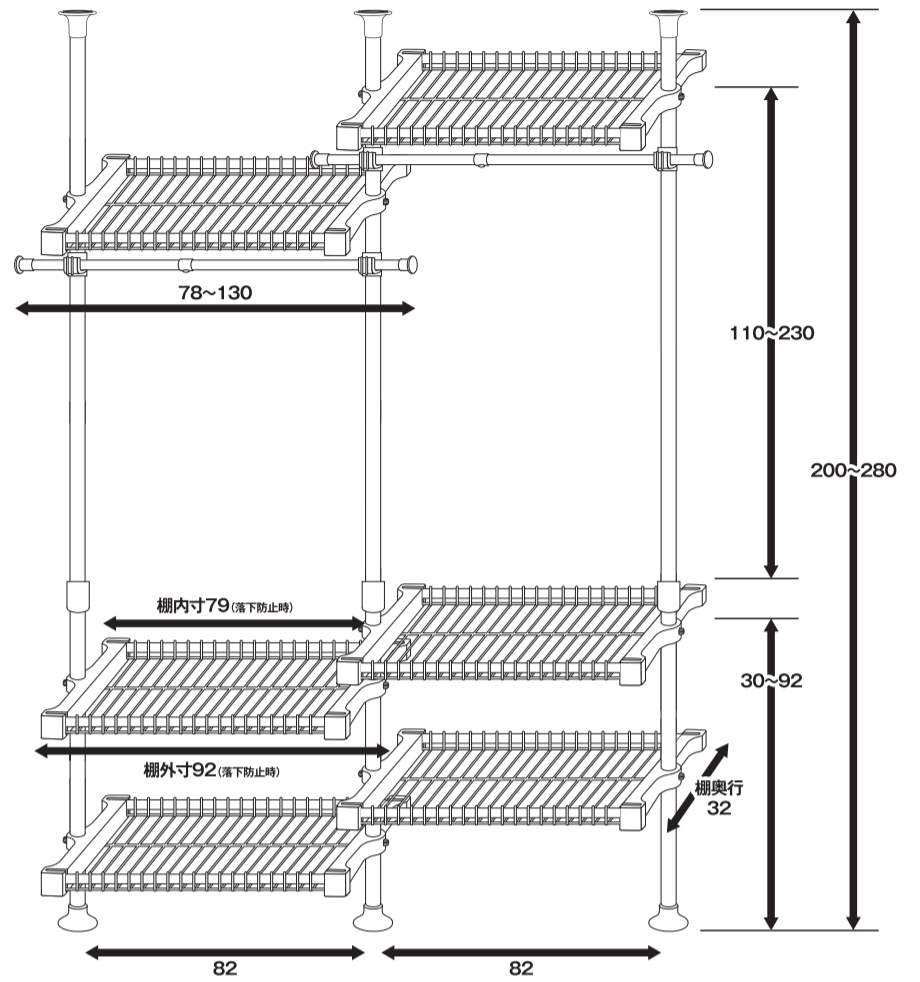
P.9

組み立て方法 B

10 完成

組み立て方法Bを参考に、平棚と水平ポールを取り付けたら、各部にゆれみや不安定な箇所がないか確認し、完成です。

[単位: cm]

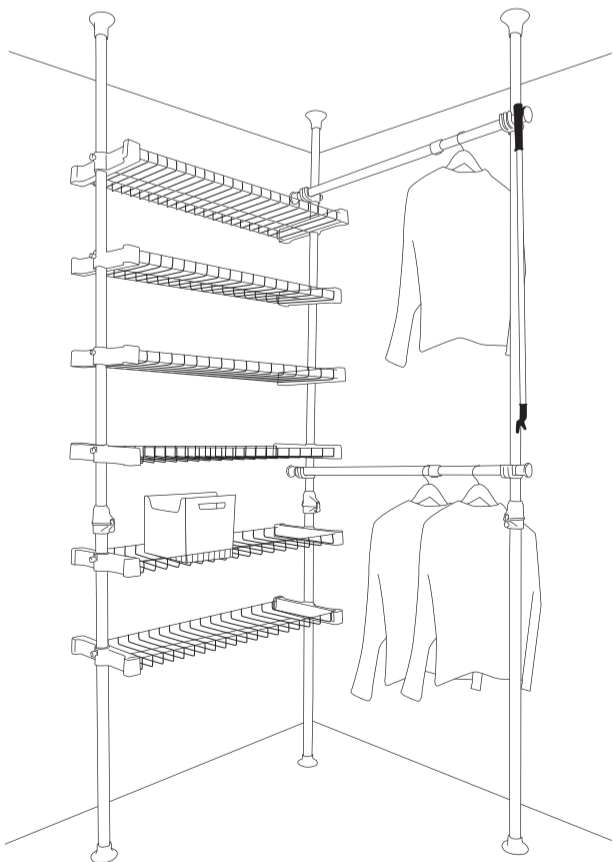
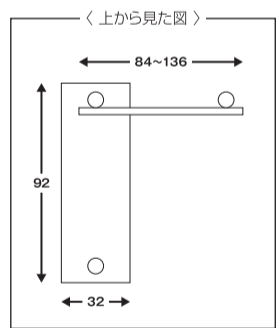


P.10

© 無断複製・転載禁止 21'02

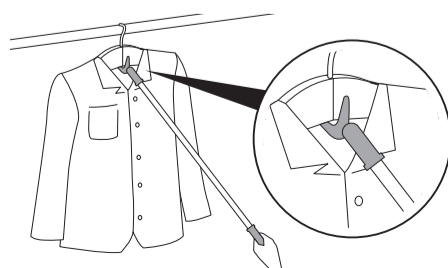
使用方法・お手入れ方法

直線的な壁際だけでなく、お部屋のコーナーにもご使用いただけます。



ハンガー掛けおろし棒使用方法

右図のように、ハンガーバー上段にハンガーを掛けたり降ろしたりする際は、付属のハンガー掛けおろし棒を使うと便利です。

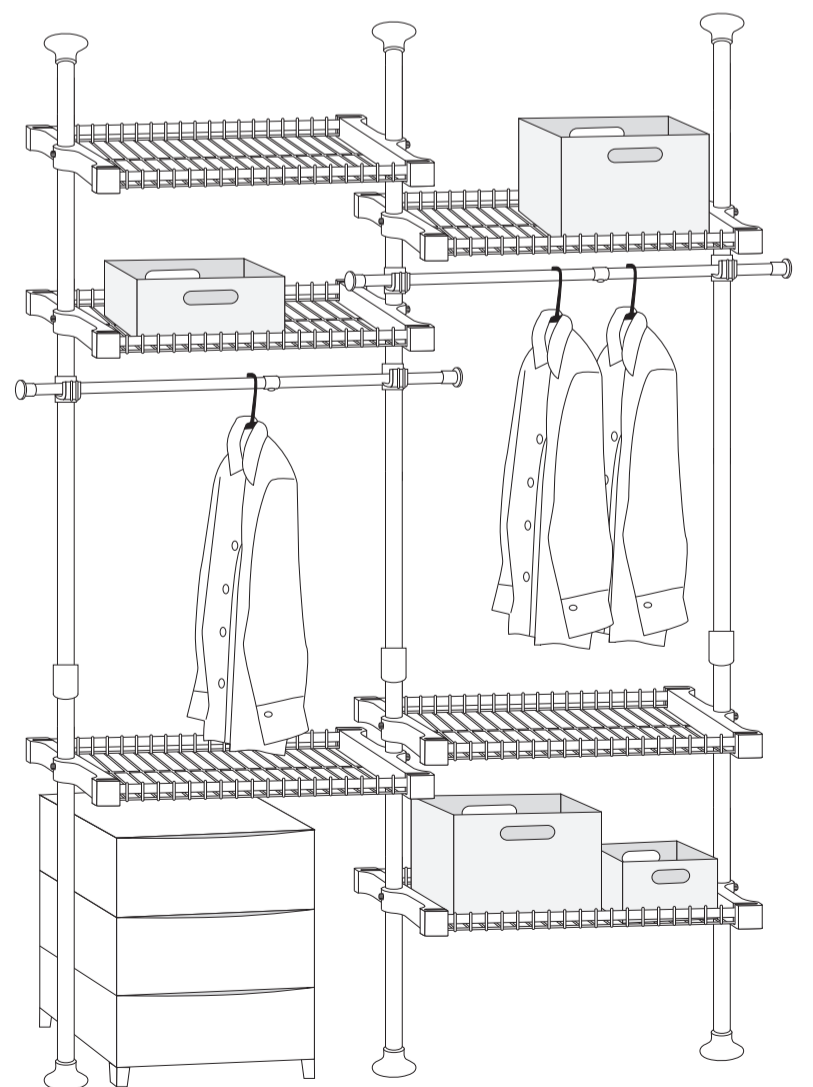


お手入れ方法

汚れた時は、薄めた中性洗剤で拭いた後、洗剤分が残らないように乾いた布できれいに拭き取ってください。

P.11

使用例



棚の設置位置を調整することで、下にチェストなどを設置することもできます。(上図を参考に、各パーツの位置を変えて組み立ててください。)

P.12

© 無断複製・転載禁止 21'02

危険  
警告  
注意

	家庭用ですので業務用に使用しないでください		本来の用途以外の使い方はしないでください		異常が生じたまま使用しないでください
	偏った荷重や過度な荷重は掛けないでください		物品をのせたまま移動を行わないでください		製品にぶら下がったりしないでください
	直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください		ストーブ等の火気の近くには設置しないでください		分解・改造はしないでください
	製品にぐらつき、異音、ゆるみが生じたまま使用しないでください。		各部の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上で使用してください		回転部や可動部の指はさみ等に注意してください
	開梱の際は換気に十分注意してください		水平な場所に設置してください		定期的にもルト・ネジ類を締め直してください
	お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください		水気のあるものをこぼしたらすぐに拭き取ってください		お客様のお取り扱いの不注意による破損等の補償はいたしかねます
	お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください		本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております		
	廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください				

### お願い

- 組み立て説明書をお手元にご用意の上、お電話ください。
- お問い合わせの際、迅速に対応させていただく為、組み立て説明書に明記しております商品名および商品型番をお知らせください。
- 外装箱(ダンボール)は組み立てが終わるまで保管していただきますようお願いいたします。

### 注意事項

- 取り付け面がしっかりしている所でご使用ください。(ボードやベニヤなど取り付け面が弱い場合は、棧のある位置へ取り付け、市販のあて板などで補強して取り付けてください)
- 火のそばや高温となる所には取り付けしないでください。
- 屋外やベランダでの使用はサビ等の原因になりますので避けてください。
- 必ず水平・垂直に取り付けてください。
- 取り付け後、数日してから再度点検してください。各部の締め付けや圧着力を確認し、弱い時は圧着力を強くしてください。
- 子どもが寄りかかったり、製品で遊ばないように十分に注意してください。
- 定期的に安全点検(揺れ、ボルトのゆるみ等)をしてください。
- ワンタッチ固定装置は上部パイプがずれ落ちないようにパイプを挟んでいるため、パイプに多少傷が付くことがあります。ご了承ください。
- 和室の天井や畳等、強度が十分でない箇所に設置した場合、破損や設置痕が付く等の可能性があります。取り付け・取り外しの際についた天井、床、壁への傷に対しては責任を負いかねます為、設置箇所の強度についてはお客様にてご確認ください。
- ワンタッチ固定装置は商品の特性上、多少の揺れ(高さ 280cm 時に最大約 2cm)が生じます。商品の不良ではありません。
- 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱いの不注意、不当な修理、改造による故障、破損等は補償いたしかねます。
- 廃棄処理される場合は、お住まいの自治体の指示に従い処分、廃棄してください。
- この商品は一般家庭用以外(店舗用、業務用、野外用等)には使用しないでください。商品が破損し、ケガの原因になります。
- ハンガーバーに紐状のものをかける際は、注意してお取り扱いください。
- ハンガーバーに掛ける際は、偏りがないようバランスに注意してください。

<p>取り付け高さ280cm以内でご使用ください。</p>	<p>ホルダーは上部固定盤から十分に離してください</p>	<p>本製品の下にシートなどを敷かないでください。</p>	<p>ハンガーバーにひも状のものを掛けないでください。</p>
-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---------------------------------

## 取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。
2. 移動・持ち運びの際はパーツが外れる場合があります。十分に注意してください。
3. 以下に該当する場合には、1 の適用はできませんので予めご了承ください。
  - (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
  - (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
  - (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
  - (4)一般家庭以外での使用(業務用での長時間使用等)による故障または損傷。
  - (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
  - (6)ご使用の経年による消耗品の損傷
  - (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
  - (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

### 必ずお守りください。(安全にお使いいただくために)

- 警告** ... 本体に寄りかかったり、ぶら下がったりしないでください。(人、物の)転倒、落下の恐れがあります。
- 警告** ... 危険ですので、本体にもたれたり、余分な力を加えないでください。
- 警告** ... 組立に接着剤を使用する場合は、換気に十分注意し火気の無いところで行ってください。
- 警告** ... 使用時にも接着剤や塗装等の臭いがこもる場合がございますので、その際は換気を十分に行ってください。
- 警告** ... 本商品は家庭内で通常で使用されることを想定して設計されていますので本商品を業務用等の過酷な使用に供することは避けてください。

### 型番 突っ張り棚6段付きハンガーラック WJT-795M

品質表示	
サイズ	幅161~206 × 奥行32 × 高さ200~280cm
構造材質	金属(スチール)、ポリプロピレン、ABS樹脂
表面加工	パイプ:エポキシ樹脂粉末塗装 棚:ポリエチレンコート
取り扱いの注意	イ.直射日光又は熱を避けてください。 ロ.著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤をしようしてください。 ハ.アルコール、ベンジン、磨き粉等は使用しないでください。 ニ.湿気が多い場所は避け、商品が水平になるよう設置してください。 ホ.加熱した鍋、湯沸し等を直接置かないでください。
表示者	株式会社 山善 所在地 〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

当製品につきましてご不明な点がございましたら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル **0120-069-060**

AM9:00~PM5:30 土日・祝除く  
発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部  
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

MADE IN KOREA

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。  
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。